

上の浸水想定区域図は、庄川については概ね150年に1回、小矢部川については概ね80年に1回起こる大雨が降った事により、庄川、小矢部川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。なお、降雨状況により浸水想定区域と水深が異なる場合があります。

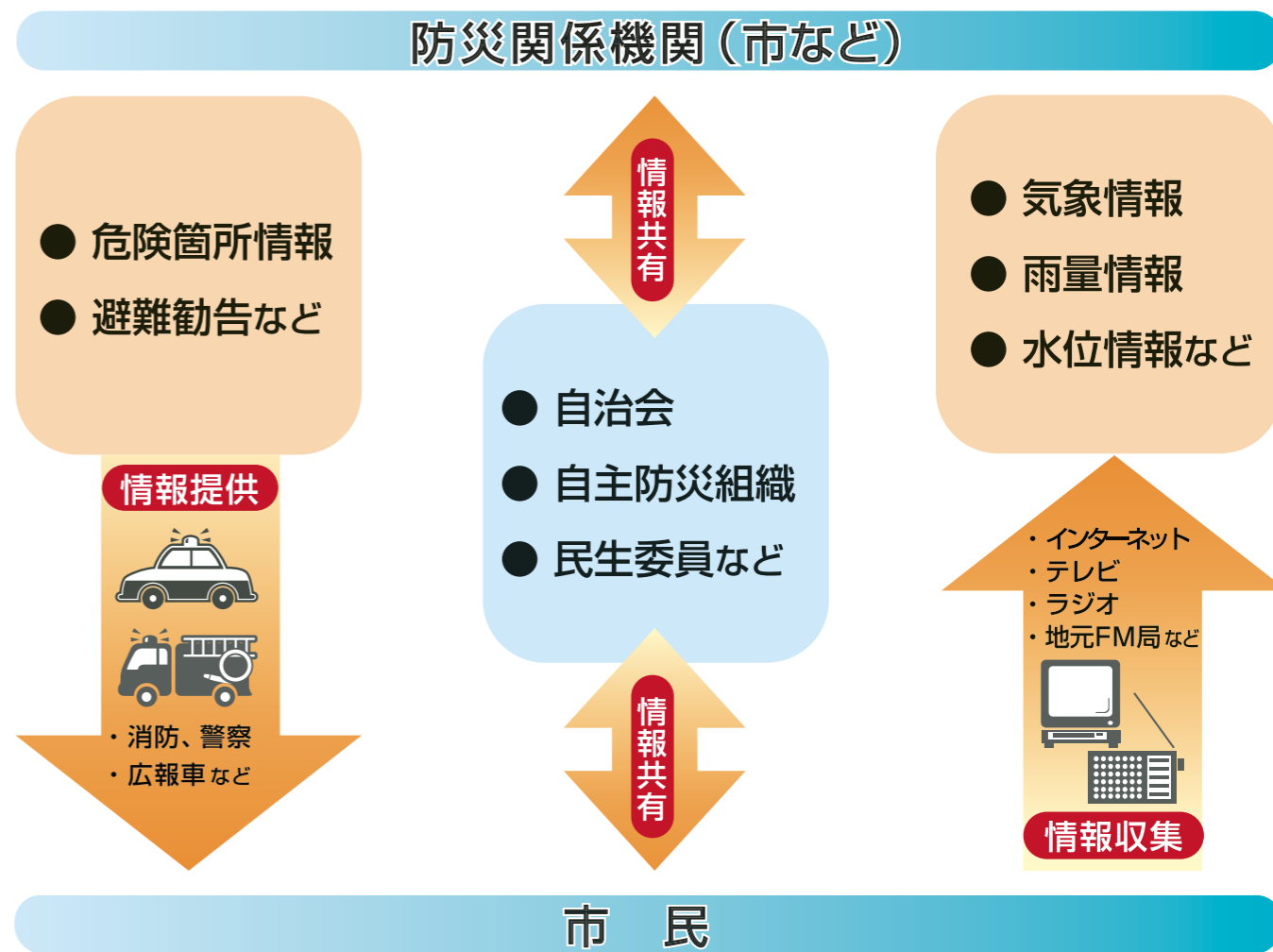
庄川の氾濫水は土砂を多く含み勢い良く流れ下る、小矢部川の氾濫水は川沿いの地域を中心に流れ下るといった特徴があります。また、下流域では一時的に深く溜まる場所もあります。

避難情報の内容と伝達方法

避難時の市からの呼びかけ

種類	市からの呼びかけ(例)	とるべき行動
避難準備	庄川(小矢部川)が増水しています。避難の準備をしてください。今後の情報に十分注意してください。	● 非常持出品の用意 ● 自主避難の開始 (高齢者、体の不自由な人など)
避難勧告	庄川(小矢部川)の堤防が決壊する恐れがあります。避難場所へ避難を始めてください。	● 指定避難場所へ避難
避難指示	庄川(小矢部川)の堤防が決壊する危険があります。避難場所へただちに避難をしてください。	● ただちに避難 (指定避難場所、高台など)

避難情報の提供・共有・収集



洪水時の避難を想定して準備しておきましょう!



● 非常持出品を書き出してみよう。



※過去の避難事例からは、「紙おむつ」「ミルク」「携帯トイレ」なども必要といわれています。

自分だけの避難マップを作成しましょう。



※実際に避難場所まで歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探してみましょう。

家族の連絡先

氏名	連絡先・電話番号

洪水時の避難場所

電話番号: _____

いざという時の連絡先

高岡市役所	20-1111
高岡市役所福岡庁舎	64-5333
高岡市 消防本部	22-3131
高岡警察署	23-0110
射水警察署新湊幹部交番	84-0110
最寄りの病院	
いざというときの連絡先	

災害時伝言ダイヤル 171

災害時に電話がかかりにくくなった時、NTTが緊急的に伝言サービスを開始します。詳しくはテレビ・ラジオ・インターネットなどでお知らせがあります。

伝言録音時間: 1伝言あたり30秒以内
伝言保存期間: 録音してから2日(48時間)
伝言蓄積数: 1電話番号あたり1~10伝言

避難情報の収集 ※災害時には、混雑してつながりにくい場合があります。

国土交通省「川の防災情報」	http://i.river.go.jp/ (携帯から) http://www.river.go.jp/ (コンピューターから)
富山河川国道事務所	http://www.hrr.milt.go.jp/toyama/
気象庁	177 気象情報 (注意報・警報など)
富山地方気象台	http://www.tokyo-jma.go.jp/home/toyama/

避難するときの注意点!

※逃げ遅れたときは、指定避難場所以外でも、高台などの安全な場所や施設に避難してください。

洪水ハザードマップに関するお問い合わせは 高岡市土木維持課 tel: 0766-64-5333

※本冊子のイラストの一部は、財団法人 河川情報センターよりご提供いただいております。